

市からの連絡帳



学校・教育

事業者の皆さんへ～中学生の職場体験実施にご協力を～

市では、市立中学校の生徒が職場体験を通じて、働くことの意義・楽しさを実感したり、社会の一員としての自覚を高めたりする等、自分の生き方を見つけられるように支援しています。各学校から問い合わせがあった際は、支障のない範囲でご協力をお願いします。

また、この活動にご協力いただけましたら、指導課まで連絡してください。

時 下表のとおり

対 市立中学校の2年生

学校名	職場体験期間	予定日数
1 田無第一中学校	9月12日(水)～14日(金)	3
2 保谷中学校	9月26日(水)～27日(木)	2
3 田無第二中学校	9月20日(水)～21日(金)	2
4 ひばりが丘中学校	11月15日(水)～16日(金)	2
5 柳沢中学校	6月18日(月)～20日(水)	3
6 田無第四中学校	7月11日(水)～12日(木)	2
7 明保中学校	9月18日(水)～19日(木)	2

田無第三中学校、青嵐中学校は、5月に職場体験を実施済みです。



指導課 保(☎内線2637)

文化

社会教育関係団体事業補助金の説明会

市内で社会教育活動をしている自主団体(体育団体は除く)が行う事業に対する補助金の説明会を開きます。補助金交付を希望する団体はご参加ください。

時・場 6月20日(火) 午後2時～3時30分・保谷庁舎 午後6時30分～8時・田無庁舎

どちらかに参加してください。社会教育課 保(☎内線2711)

こもれびホール新指定管理者による市民・利用者説明会

現在の指定管理者である財団法人西東京市文化・スポーツ振興財団に代わり、平成20年度からは株式会社コンベンションリンケージが指定管理業務を行ないます(指定期間は5年)。新たな指定管理者の施設貸しや文化事業に関する説明会を開催します。

時 6月23日(土) 午後7時  
場 保谷こもれびホール 生活文化課 田(☎内線1414)

その他

寄贈

市政へのご協力をいただき、誠にありがとうございました。

すみよし保育園父母会一同様(絵本16冊)

「屋敷林」を記録する会様(図書30冊)

シチズンホールディングス株式会社様(精密星座表示クロック2台) 管財課 田(☎内線1211)

市役所職員のク・ルビス実施

夏季期間の6月～9月の間、市役

所職員の服装の軽装化(ク・ルビス)を実施します。ご理解をお願いします。

職員課 田(☎内線1251)

募集

中学・高校生年代行事プロジェクト『本物に会おう!』スタッフ募集

児童館では、中学生・高校生年代の方を対象に、スポーツ選手、タレントや著名人等、その道のプロあるいはプロを目指している方の講演会・実演会や実技指導を受けるイベント開催を予定しています。

このイベントの企画から運営までを、児童館職員と一緒に作り上げるスタッフを募集します。

対 市内在住、在学の中学生から18歳まで(在勤含む)の個人・グループ 田 6月29日(金)までにひばりが丘児童館(☎465-4540)または、Eメール(jidou@city.nishitokyo.lg.jp)までご連絡ください。

児童課 田(☎内線1542)



アニメのアフレコ実況(昨年度)です

児童青少年相談員(臨時職員)募集

募集職種・人数 児童青少年相談員(産休・育休代替)・1人

資格 昭和32年4月2日以降生まれで、臨床心理士資格がある方  
職務 市内の児童青少年に関する

相談、専門的技術に基づく必要な指導等

勤務日時 火～土曜日 午前10時～午後5時

賃金 時給1,450円(社会保険加入) 交通費実費支給

勤務場所 子ども家庭支援センターのどか

期間 8月1日～平成20年3月31日(予定)

申・ 締 子ども家庭支援センターまたは子育て支援課(田無庁舎1階)に、6月26日(火)までに、市販の履歴書(写真貼付)と臨床心理士資格の「写し」を持参してください。

子ども家庭支援センターは月曜日(休館)です。

選考方法 書類および面接

面接試験日 7月7日(土)

子ども家庭支援センターのどか(☎451-0600)

審議会等会議の開催

教育委員会

時 6月26日(火) 午後2時

場 防災センター

定 10人

内 行政報告<sup>ほか</sup>

教育庶務課 保(☎内線2611)

西東京市図書館協議会

時 6月29日(金) 午後3時～5時

場 田無公民館

定 5人

内 公立図書館の現況について等

中央図書館(☎内線1672)



募集! (仮称) 西東京市リサイクルプラザの名称

市では、平成20年6月開館予定の(仮称)西東京市リサイクルプラザの名称を次のとおり募集します。

この建物は、環境保全や循環型社会の形成に向け、市民・事業者・行政が協働して学習・体験・実践を行う拠点施設です。

そこで、次のような施設にふさわしく、市民の皆さんにわかりやすい名称を募集します。

※どんな施設なの?※

子どもから高齢者までの市民の皆さんが集える施設で、親近感と温かみのあるユニバーサルデザインです。環境に配慮したモデル建物で、太陽光発電・LED照明・光触媒利用部材・無水式小便器等の省エネルギー、新エネルギー技術を導入し、屋上緑化となっています。



施設全景です

【展示スペース】

家具類等のリサイクル販売等を行える空間

【多目的スペース】

環境学習やリサイクルのイベント、パネル展示等を行える空間

【講座室】

各種講座を行える空間

【環境学習コーナー】

環境に関する資料提供等を行える空間

※どんなことができるの?※

市民の皆さんが体験や実践(参加・試せる・利用する・集える)ができることを重視した事業を実施します。専門的な視点やより深く学習したいという方向けの事

業、地域における環境活動の支援や環境に関する情報の収集・発信を行っていきます。

資格 市内在住、在勤、在学の方 申・ 締 はがきに、名称 その名称の理由 住所 氏名(ふりがな) 年齢 電話番号 職業を明記のうえ、7月6日(金)までに(消印有効) 〒202-8555 市役

所ごみ減量推進課へ郵送してください。

選考方法 選考委員会で選考します。名称は決定しだい、市報・田に掲載します。採用された方には、開館式典時に記念品を贈呈します。

ごみ減量推進課

保(☎内線2223)



展示スペースです